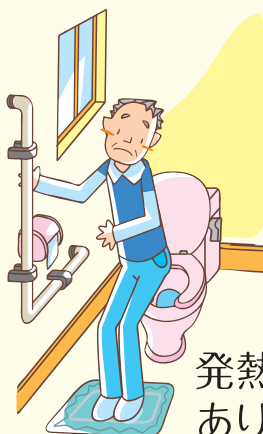


今月のテーマ

ぼうこうえん 膀胱炎

膀胱炎とは、尿をためて排出する膀胱に炎症がおこる病気です。女性がかかりやすい病気としてよく耳にする膀胱炎ですが、性別・年代に関係なくかかる可能性があります。

当てはまる症状はありませんか？



- ◆ トイレが近い(頻尿) ひんによう
- ◆ おしっこをする時に痛い(排尿痛) はいにようつう
- ◆ おしっこをしてもすっきりしない(残尿感) ざんにょうかん
- ◆ 尿に血が混じる(血尿) けつによう
- ◆ 尿が濁る



発熱や腰痛の症状があらわれた時には、悪化している可能性もあります。自己判断をせず、すぐに受診して下さい。

膀胱炎の主な種類

急性膀胱炎	おもに侵入した細菌が原因で炎症が起こります。約8割は大腸菌が原因です。(大腸菌は肛門周囲や膣付近に常在しています。)
慢性膀胱炎	何度も繰り返す膀胱炎です。膀胱結石や尿道に長期間挿入されているカテーテルなどの異物により、細菌が増えることも原因の一つです。他に放射線治療や薬剤の副作用などでおこることがあります。また、糖尿病などの疾患が隠れていることもあります。
間質性膀胱炎 <small>かんしつせいぼうこうえん</small>	膀胱の粘膜層 <small>ねんまくそう</small> が壊れ、その下の粘膜下層 <small>ねんまくかそう</small> (間質)で炎症が起こります。原因はまだはっきりとは分かっていません。

相談しづらいイメージの膀胱炎ですが、今回は膀胱炎全体の9割を占める急性膀胱炎を中心にお話します。

治療法について

細菌が原因の場合は、抗菌薬の服用が主な治療法です。細菌が残っていると再発するかもしれません。症状が良くなったからと途中で服用を止めずに最後まで飲みきって、菌がなくなったことを確認するために受診しましょう。

また水分をたっぷりとり、できるだけ尿を出し、一緒に細菌を流しましょう。(水分制限の必要な方は、医師に相談して下さい。)

膀胱結石などの異物が原因の場合は、それに対する治療等が行われます。

薬による副作用が疑われる場合もあります。服用している薬品名・服用期間を医師に伝えて下さい。

[市販薬には膀胱炎の薬もありますが、妊娠・授乳中の方は自己判断で使わず医師・薬剤師に相談して下さい。]



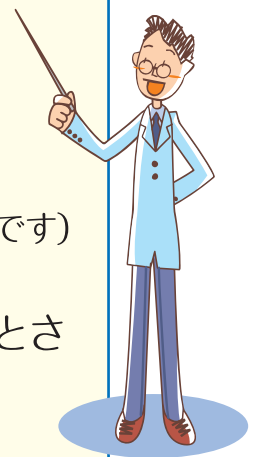
冷たい飲み物は避けましょう



お薬手帳を活用しましょう

膀胱炎にかかりやすい方が、日々の生活の中でできること

- ◆ 清潔を保つ
- ◆ 排泄時には前から後ろに拭く
- ◆ ナプキン・パッド・オムツはこまめに交換する
- ◆ 性行為の前にはシャワーを浴び、後には早めに排尿する
- ◆ こまめに水分を取り、尿意を我慢しない
(トイレに行く目安は、朝起きた時・寝る前に1回、日中は3~4時間に1回です)
- ◆ 便秘を解消する
- ◆ ストレス・無理なダイエット・過労などで、体力(抵抗力)を落とさないようにする
- ◆ 体を冷やさない



ひとつひとつ生活習慣を見直して、爽やかに過ごしましょう。

お薬や介護についてわからないことや、気がかりなことがありましたら、お気軽にお尋ねください。

担当 みやこ薬局 北山店

***** みやこ薬局 *****

本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店・北山店・紫竹店
大宮店・みやこケアプランセンター(北山店横)

<http://www.miyako-ph.co.jp>